

外務省制作の「Japan Video Topics」に CoolLaser®が取り上げられました

老朽化した橋梁等のインフラのメンテナンスを行う株式会社トヨコー（本社：静岡県富士市、代表：豊澤一晃、以下当社）が開発、製造、販売する「CoolLaser®（クーレーザー®）」が、外務省が世界150ヶ国のテレビ局向けに6ヶ国語に翻訳し、日本の文化やテクノロジーを紹介・発信する「Japan Video Topics(ジャパン ビデオ トピックス)」に取り上げられました。

・外務省「Japan Video Topics」掲載サイト（日本語ページ）

<https://web-japan.org/jvt/ja/>

・CoolLaser®が紹介された「インフラを守るテクノロジー」※Youtubeページが開きます。

<https://www.youtube.com/watch?v=My0mbcdWZlw>

「CoolLaser® G19-6000シリーズ」は、以下の特徴を有します。

・高出力レーザー光の照射により、鋼材の表面に付着した腐食因子である残留塩分を大幅に削減。サビの再発を 방지、上塗り塗料が期待する本来の耐用年数により近い塗替周期を実現し、社会インフラ構造物の維持に必要なライフサイクルコストを大幅に削減します。

・ショット材等の二次産廃物が一切生じないため、除去対象の塗膜内に鉛やPCBが含まれる場合や、放射性物質等の有害物質が含まれる場合に高額となる産廃処理コストを9割超削減注。埋め立て処分場まで運搬するトラックの温室効果ガス（GHG）排出量も9割超カットします注。（GHG削減効果が評価され、環境省が主管となりGHG削減を目指す官民ファンド(株)脱炭素化支援機構より本年出資を受けております。詳細は[コチラ](#)）。注:オープンブラスト対比

・世界最高峰の最大出力5.4kWの高出力レーザーを用いる事で工期を大幅短縮し、レーザーヘッド先端に装着される集塵機構により、非常にクリーンな作業環境を実現。作業者の減少に悩まされる塗替工事の現場において、作業負荷の大幅軽減により、作業者にとって「働きたい現場」を実現し、全国の工事会社の採用活動に貢献します。

・集塵機構により粉塵が大幅に削減されるため、足場養生の簡素化により、更なる工期の短縮や、足場養生代の低減を実現します。

「Japan Video Topics（ジャパン ビデオ トピックス）」について

外務省が、在外公館を通して世界約150カ国のテレビ局に対し、6ヶ国語（英語、フランス語、スペイン語、アラビア語、中国語、ポルトガル語）に翻訳した映像で日本の文化や技術等を紹介します。

会社概要

社名 株式会社トヨコー
本社所在地 静岡県富士市青島町39
設立 1996年3月
代表者 代表取締役CEO 豊澤一晃

事業内容 (1) 老朽化したインフラのサビや塗膜等をレーザーで除去する「CoolLaser®」の製造・販売
(2) 3層の特殊な樹脂をスプレーコーティングして強靱な屋根に蘇らせる「SOSEI」の施工

本件に関するお問合せ先
株式会社トヨコー 広報
pr@toyokoh.com
0545-53-1045
<https://toyokoh.com/>